

リンドウ早生品種の発蕾から開花までに要する日数の判断指標

【成果概要】

- (1) リンドウ早生品種の「発蕾から花弁抽出までに要する日数」及び「花弁抽出から開花までに要する日数」は、この期間の平均気温が1℃上昇または下降するごとに、概ね1.5日増加または減少します。
- (2) 発蕾～花弁抽出、花弁抽出～開花、それぞれの期間の平均気温(予報値または実測値)と、過年の平均気温を比較して、その差に上記(1)、(2)を適用し、所要日数の増加・減少の程度を判断します。
- (例1) 発蕾～花弁抽出の平均気温が過年より1℃高いと判断された場合、その期間の所要日数は、過年より概ね1.5日増加すると判断。
- (例2) 発蕾～花弁抽出の平均気温が過年より1℃低いと判断された場合、その期間の所要日数は、過年より概ね1.5日減少すると判断。



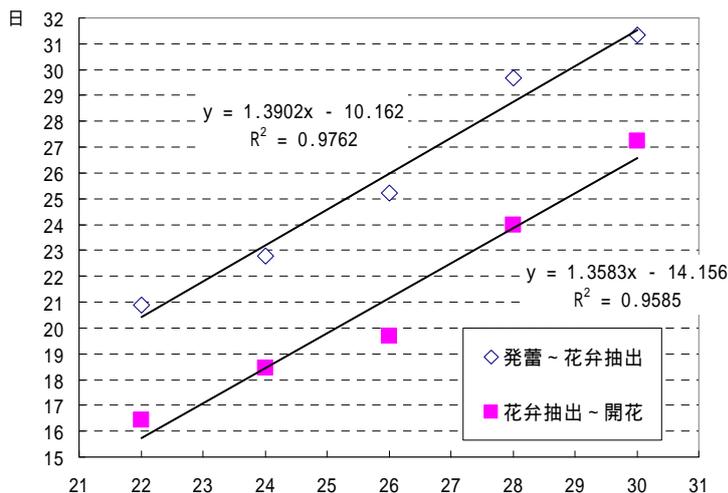
発蕾の状態



花弁が抽出した状態



開花した状態



気温と生育ステージ所要日数の関係 (人工気象器を用いた試験結果)